

NPOバイオものづくり中部 平成29年度 機能性食品・化粧品分科会
～天然素材による化粧品・食品有効成分の研究とアレルギーの発症機構～

これまで、機能性食品・化粧品分科会では食品の機能性の話題を中心に取上げてきました。今回の分科会では会員の皆様からのご要望を取り入れ、3名の講師の皆様それぞれのテーマでご発表いただくこととなりました。岐阜薬科大学の田中先生からは、食物アレルギーの発症機構について、中央水産研究所の石原先生からは、海藻類の機能性食品・化粧品素材化の研究について、一丸ファルコス株式会社の坪井氏からは、これからの時代を変える天然素材、化粧品と食品用成分についての話題をご提供いただきます。3つの話題ともに大変興味深い内容となっております。ぜひ、ご参加いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

【日時】平成29年9月7日（木） 13:30～16:35（開場13:00）

【場所】ウインクあいち（愛知県産業労働センター）10階 1004会議室
（名古屋市中村区名駅4丁目4-38）

【主催】NPOバイオものづくり中部（電話 052-203-2053）

【参加費】無料

講演内容

13:30 開会のご挨拶

13:35～14:30 演題1 「食物アレルギーの発症機序に関する近年の話題」

講師：岐阜薬科大学 機能分子学大講座 薬理学研究室 准教授 田中 宏幸 氏

要旨：食物アレルギーは、経口的な感作と、食物摂取により生ずると考えられてきました。しかし、近年、経皮感作が発症に重要であると報告されています。本講演では、経皮感作によるアレルギー反応について概説します。

14:30～15:25 演題2 「水産物由来成分・素材による機能性成分・化粧品素材の開発：藻類を中心にして」

講師：国立研究開発法人水産研究・教育機構中央水産研究所 水産物応用開発研究センター 安全性評価グループ 博士（農学）主任研究員 石原 賢司 氏

要旨：これまで取り組んできた海苔を中心とした海藻類の機能性食品・化粧品素材化の研究について、研究成果の紹介、併せて現在取り組んでいる微細藻類の食品化についても紹介します。

（休憩10分）

15:35～16:30 演題3 「これからの時代を変える天然素材、化粧品と食品用成分について」

講師：一丸ファルコス株式会社 執行役員 開発部長 坪井 誠 氏

要旨： これまでに天然物を中心に、化粧品用：外用、健康食品用：経口摂取で効果のある成分について研究し、新たな製品として世界に展開させていただきました。これらの中で、特に高齢化社会に有用な成分について発表いたします。

16：30 閉会のご挨拶

【申し込み先、連絡先】

NPOバイオものづくり中部事務局 担当：上井

TEL&FAX：052-203-2053 E-mail：support@bioface.or.jp

※会場準備の都合上、御社名、ご役職、ご氏名、メールアドレスをご記入の上、8月31日（木）までにE-mail：support@bioface.or.jp までお申込みください。